

まきがはら

中川中学校通信 第6号

令和7年10月17日

文責:保科 公幸

学校教育 目標

目指している 生徒の姿

自ら考え 創造的に 追究する人 心身を鍛えたくましい実行力のある人 自鍛実行(じたんじっこう) 思いやりの心をもつ人

自考創造(じこうそうぞう) 自他仁恕(じたじんじょ)

9月 26日(金)・27日(土) 第50回牧ヶ原祭が行われました。

生徒会の最大行事である第50回牧ヶ原祭が、『Let's do it ~ やってみよう!!~』のテーマの もと開催され、充実した2日間を全校で創り上げ、無事に幕を閉じました。

夏休み前から、生徒会役員、実行委員による準備が進められ、全校制作や学年合唱、各教科の展示作品づ くりやフリーラーニングの発表、フリーステージに向けた練習など、様々な分野で生徒一人ひとりが活躍す る時間を創ることができました。

今年度は、一人一人がつくった「紙花」が全体で合わさり、立派な全校制作(壁画)を完成させました。 その色合い、迫力により、生徒一人一人の達成感や満足感、会場に大きな活気ややる気を持たせるよい演出 を生み出してくれました。





フリーステージ①では、フリーラーニングの発表(バンド、跳び箱、弾き語り、剣道)、国語のスピーチ、 理科発表、北海道交流の発表が行われ、フリーステージ②では、出場者の特技や趣味をアピールする発表が 行われました。

スクリーンの大画面を利用しながら自分の考えや思いを堂々と語ったり、クイズ方式で自分の考えを発 表したりする姿、自分の好きなことや練習の成果をアピールして、見ている人たちを楽しませてくれる姿が ありました。まさに今年度のテーマ「やってみよう!!」を生徒たちの手で創り上げました。







1日目の午後は、生徒の集い(ミニ運動会)が校庭で行われました。クラス対抗により生徒の集いはとて も白熱したものとなりました。満水リレーやブルーシートを使った新種目ブルースロー、バラエティリレー などクラスの団結力を高めるよい時間となりました。

また、今年度は第50回牧ヶ原祭(開校50周年)を記念して、ドローンによる空撮を行いました。50周年記念となる写真を、保護者、地域の方々と一緒に撮影することができました。

2日目の吹奏楽部の演奏は、3年生が引退を迎える大切な演奏会となりました。会場を大いに盛り上げました。音楽会では、学年ごとの合唱を披露しました。それぞれ学年の良さが表れた素敵な音楽会で、よい歌声が体育館中に響きわたりました。

閉祭式では準備段階からの活動を振り返り、みんなの頑張りをたたえ合いました。生徒一人一人が 達成感、充実感を持って第50回牧ヶ原祭を閉幕しました。多くの保護者の皆様、地域の皆様にご来校 いただきました。本当にありがとうございました。

10月1日(水) 北海道中川町中川中学校2年生の皆さんが来校しました。

中川村とかつてから交流をしている北海道中川町中川中学校の2年生が来校しました。前日入りした中川町立中川中の生徒は、当日雨天のため陣馬形キャンプ場に行くことができず、小渋ダム見学をして、そのあと本校へ来て2年生と交流をしました。交流会は、まず2年生全員が体育館で歓迎をし、中川町についての紹介をスクリーンを使って紹介していただきました。そのあと、中川町中川中2年生14名に人数を合わせ、本校も14名で交流をしました。アイスブレイクで簡単なゲームをし、お互いの紹介やチェックポイントを設けながら中川中学校探検を2人ペアで行いました。活動を進めていく中で少しずつ会話が生まれ、一緒に写真に写る姿がありました。そのあとは給食を一緒に食べました。北海道中川町には学校給食がなくていつもお弁当を食べていることから、給食の配膳などがとても新鮮で、交流を楽しんでいただけたのではないかと思います。最後は、学年全員が集まり、記念写真を撮りました。

来年の夏は、本校の現2年生が中川町を訪問します。お互いに成長した姿で再会ができるとよいですね。





